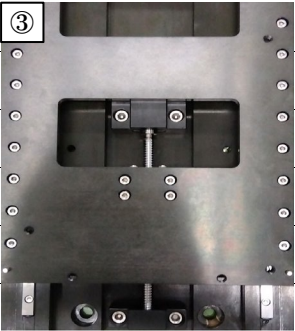
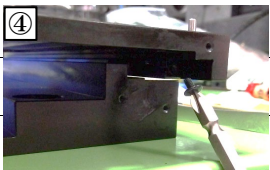


ライン名	Z軸組立て	作業標準書		秒/個	承認	作成
品番:				秒/個		
使用工具						2023.12.27 石井
順序	項目	内容	備考・図			
0	完成写真					
1	部品の準備	 <div><div>springホルダ-20231016 (I-106)</div><div>Stoperlock(I-108)</div><div>TriggerBlock-desk(C-437)</div><div>BRG: WBK08S-01C(B-8)</div><div>LimitSwitchBase20210609</div><div>ZaxisHousing20220707(C-438)</div><div>BSWR8(B-7)</div><div>W0801MA-11PY-C3Z2 BB(B-6)</div><div>Z軸モーター座新規</div><div>AF-12-61</div><div>springホルダ圧片(C-031)</div><div>カップリング MCOCG15-4-6(B-247)</div><div>Z軸上板20210812(B-7)</div><div>SuperSpring8840(B-358)</div><div>VR3-225HX31Z(B-5)</div><div>Z軸底座-20231016(B-8)</div></div>				
2	Z軸の組立て	<div></div> <div>①台座にクロスローラー軸内側を</div>				

		ネジ穴に合わせてセットし、		
		六角穴付きボルト18×M3×10で		
		固定する		
		※締め付け時、		
		「Z軸底座-20231016」の側壁に		
		寄せながら固定する		
		②蓋側にクロスローラー軸外側を		
		ネジ穴に合わせてセットし、		
		六角穴付きボルト18×M4×10で		
		仮留めする		
		③「Z軸底座-20231016」に蓋を被せる		
		※向きに注意		
		④蓋側のクロスローラー保持具が		
		飛び出ないようにするための		
		+ネジを外す		
		⑤クロスローラーの高さを合わせながら		
		保持具を挿入する		
		※クロスローラーは、ローラーの		
		保持具が曲がると機能を失う		
		摺動抵抗が増加し、異音や、		
		ローラーを保持できず外れる		
		⑥蓋側のクロスローラー保持具が		
		飛び出ないようにするための		
		+ネジを取り付ける		
		⑦写真部分に8×M3×5の		
		イモネジを挿入する		
		⑧蓋のネジを本締めする		
		⑨蓋をクロスローラー軸方向に動かし、		
		摺動抵抗が緩やかであることと、		
		軸に垂直方向に持ち上げ、		
		動かないことを確認		
		※ガタツキが無く、		
		スムーズに動くこと		



		⑩摺動抵抗が大きければ、	
		蓋のネジをすべて緩めて、	
		いもねじを押し込み調整する	
		⑪ボールネジを固定するため、	
		BRGに軸のモーター側ではない方を	
		通してサークリップで固定する	⑫ 
		⑫BRG部をフランジに通す	
		⑬BRG部分の反対をフランジに通す	
		⑭付属のカラーを1個ボールネジ軸に	⑬ 
		挿入する	
		⑮付属の四角形ナットを凸が	⑮ 
		フランジに向くように締める	
		⑯摺動性を良くするため、	
		ボールネジのグリスを軽く拭き取る	
		⑰ボールネジをセットするため、	⑰ 
		軸受けにボールネジを通し、	⑰ 
		六角穴付きボルト4×M6×20で	
		台座に仮留めする	
		⑱六角穴付きボルトセムス4×M4×10	⑱ 
		ボールネジのフランジ部分に、	⑱ 
		写真のブロックを仮締めする	
		⑲六角穴付きボルト4×M3×10で	⑲ 
		ブロックを取り付ける	⑲ 
		⑳「⑬～⑱」を本締めする。	⑲ 
		この際に同じ力で端から端まで	⑲ 
		スムーズに動くことを確認する、	⑲ 
		⑳スムーズに動かなければ、	⑲ 
		「⑬～⑱」のネジを緩め、再度調整す	⑲ 
		㉑蓋側と台座側の保持SPG固定位置に	⑲ 
		「springホルダ-20231016」を	⑲ 
		モンキーレンチで組み付ける	⑲ 
		㉒ばね「SuperSpring8840」を	⑲ 
		蓋側の「springホルダ-20231016」に	⑲ 

		引っ掛けて、ばねを引っ張りながら		
		六角穴付きボルトセムスM3×10で		
		「springホルダ圧片」を固定する		
		②④「SuperSpring8840」のかかる位置に		
		六角穴付きボルトM8×30を入れる		
		※忘れやすいため、必ず入れる		
		②⑤台座側の		
		「springホルダ-20231016」に		
		ばねを引っ掛けて、		
		六角穴付きボルトセムスM3×8で		
		「springホルダ圧片」を固定する		
		②⑥ボールネジにモータ接続用の		
		カップリングを取り付ける		
		②⑦六角穴付きボルト3×M2×10+		
		バネ座金にてモータを		
		マウントに固定する		
		②⑧六角穴付きボルト2×M5×10で		
		マウントを台座に固定する		
		②⑨六角穴付きボルト2×M3×15で		
		「LimitSwitchBase20210609」を		
		台座側面に取り付ける		
		③⑩「Stoperlock」に「SPUS5-40」を		
		25mmとなるように取り付ける		
		③⑪六角穴付きボルト2×M3×10で		
		「Stoperlock」を取り付ける		
		③⑫写真の通り二光軸部品を、		
		組み付ける		
		※「2光軸-004 光電SW遮光板」は		
		薄く折れやすいため注意すること		
				

[illegible]

	・バネ固定方法を変えたい。組みにくいし不安。			
	・イモネジの締め具合は感覚。これだと量産は難しい			
	・クリーンルーム内用のグリスは結局塗布しない。			
	ほんなら、防錆用のオイルのままで組むの？オイルとグリスは粘度も用途も違うけど良いの？			
	・スムーズ感。プッシュプルとかで数値化しないと指標作れない			
	・ネジ締めは基本トルクレンチで管理すべき。調整必要ない物はネジロック材で固定したい。			
	→輸送の際の振動や、増し締め忘れによるゆるみの懸念をなくしたい			
	・Z軸台座裏の位置決めピンによって作業がかなりやりにくい。(机からはみ出しての作業)危ない			
	→安全＞加工楽さ という考えで、ピンは後打ちで良い			
変更履歴	年月日	内容	承認	作成
-	2023年12月27日	新規作成		石井 